



## まちづくり検討会議 ニュースレター vol.3

令和7年  
9月

### 「手づくりまっりの企画内容の詳細を考えよう！」

9月10日(水) 第二回全体会議では、「手づくりまっりの企画内容の詳細を考える」ということを第一目標に、まずは、これまでの活動内容の振り返り、グループ別会議の内容共有をしました。

そして、**ゲーム系・体験系、学べる系、工作系、その他、チラシ**の5つのチームに分かれて、**決定した企画の詳細を考えるグループワーク**を実施しました。

必要な材料や作業道具、当日のブース配置、役割分担、景品等について話し合いました。

#### ◆第2回全体会議 概要

日時 2025.9.10 (水) 19:00~21:00

会場 春日コミュニティセンター

参加者数 学生 15名

地域の方 13名

#### プログラム

- 1 活動内容の振り返り
- 2 グループワーク① (企画の詳細決め)
- 3 グループワーク② (スケジュール決め)
- 4 各チームの発表
- 5 今後の調整

### 【チラシ系】



#### (チラシの進捗状況について)

- ・背景は秋っぽいデザインに
- ・木(かすがの森)に春日小学校のオリジナルキャラクター(モーリー、さくらん)、春日小学校の校章を掲載
- ・お父さんには手づくりまっりでつくる竹とんぼを持たせている
- ・その他班が有志発表の募集するのであれば、一番下の欄にQRコードを入れる

## 【ゲーム・体験系】

### 実施内容：風船割りゲーム

#### (実施内容)

##### ①部門を選ぶ

大きな分類で4部門→「風船を口で膨らませる」「空気入れで膨らませる」の2部門、その中で「子ども×子ども」「子ども×大人」の2部門に分ける。

##### ②出場する部門別に付箋を色分けする（付箋4色）

色分けした付箋を参加者に渡す。参加者には並んで待っている間に名前(ランキングに載っても大丈夫なニックネーム等)を書いてもらう。

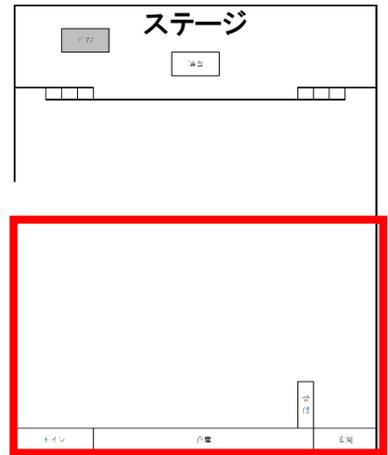
##### ③受付時に風船を渡しておく(競技時間短縮のため、始まる前に風船を伸ばしてもOK)

##### ④ルール説明

「大人×子ども」の場合は、大人が風船を膨らませて、子どもがお尻で割る。

「子ども×子ども」は子どもが膨らませるが、1分経過したら空気入れを使ってもOK。

何回参加しても良いが、やっていない人を優先的に案内する。



体育館は横割りにした下半分を使う  
(倉庫の扉に順位表等を貼ることも可能)



#### (必要な物品等)

- 風船 →大きさ、必要個数は検討中
- 空気入れ(100均の物でOK) 4~5台
- ストップウォッチ ●●台
- 大きめの付箋(ランキング用)  
→※A5ぐらいの大きさで4色
- マスキングテープ  
→順位表貼り出用、付箋で対応するなら不要
- 長机(受付用)
- パイプ椅子(風船割り競技に使用)

- カラーコーン(順番待ちで並ぶときに使用)
- 模造紙 →ランキング表に載らない人の付箋を貼る  
(木とかの絵を描いておいて、葉っぱや花びらのように貼ればいいのか?)
- ホワイトボード4台  
→順位表に使うものと、チュートリアルに使うもの
- ビニール袋  
→膨らませた風船の大きさを測るために使用

## 【学べる系】

実施内容：リアル脱出ゲーム、避難所横断〇×ウルトラクイズ、防災

### （実施内容）

#### <リアル脱出ゲーム>

◆テーマ：災害時1～3日生き残るために（避難する側）

◆アイデア

- ・校舎内で動く方がいいかもしれない – 導線は校長先生に確認済み
- ・実際にある脱出ゲームのものを改変して使う
- ・ペットボトルランタンを作って置いて使う
- ・景品は参加賞程度で広く薄く買っておく

#### <避難所横断〇×ウルトラクイズ（仮称）>

◆テーマ例：①避難所の運営を知る

②防災や避難の知識を得る

◆進め方

- ・ロープで分ける
- ・ライフをシールや紐ネックレスなどにつくっておけばいいのではないかな
- ・3回ぐらい実施…「その他」の有志発表と調整する
- ・国や市の防災・避難情報をつかしながら、AI（ノートブックLM）でクイズを作成
- ・景品は1・2位にちょっといいものを

例…簡易トイレ・ソーラーパネルモバイルバッテリー・手動モバイルバッテリー

ラジオソーラーパネルと手動充電

#### <防災食づくり>

- ・人員：2～3人 ※リアル脱出ゲームの受付と一緒に
- ・日赤茨木の方をお願いします
- ・小河館長に段取りをお願いします
- ・10人×10回 15分ずつで合計100名くらい想定

※全体には放送をかけて、実施の案内を流す

※次回は10月8日(水)までは集まらず、脱出冊子と〇×クイズをチームで作っておく（オープンチャットで進捗状況を確認する）



## 【工作系】

### 実施内容：竹とんぼ

#### （実施内容）

##### ◆竹とんぼの作成について

竹は準備が大変なため、限定数にする

→ひとまず 30 個を目標に設定、実際作ってみて余裕があれば追加してもいい

##### ◆牛乳パック・紙コップバージョンについて

YouTube で「牛乳パック たけとんぼ」「紙コップ たけとんぼ」で検索し、作成動画を確認（※休んでいた人は検索して見てください）

→牛乳パックだけでもいくつか作成方法があるため、複数パターンを準備して、どれを作りたいか参加者に選んでもらうのがいいのではないかと

##### ◆竹とんぼの装飾について

油性ペン（子どもの扱いには要配慮）、絵の具、シール、紐、カラーテープ

→他にも案があれば実際に作成しながら案を出す

##### ◆作成後の競技について

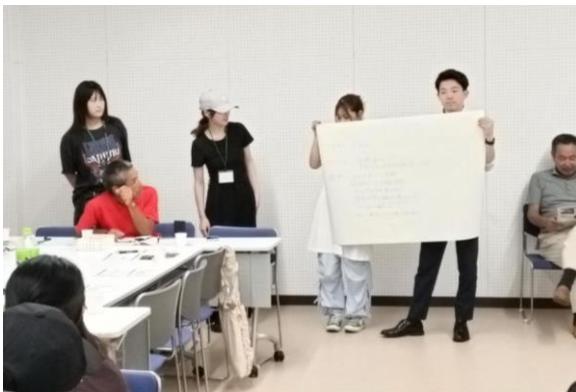
競技が多すぎるとスタッフの人数などが足りず、收拾がつかない可能性があるため、2 種目を目安にする

①白線を引いて、竹とんぼの飛んだ距離測定 → 測定しやすそう

②滞空時間を競ってもらおう → 測定に人数が必要、スタッフの人数が足りるか

③的を狙う → せっかく作った竹とんぼが壊れる可能性がある

→ ①は採用、もう 1 種目は実際に作った竹とんぼのクオリティも考慮し検討



## 【その他】

### 実施内容：有志発表

#### (実施内容)

##### ■有志の発表応募枠について

- ・得意技の披露をベース（けん玉とかリフティング etc）として、1枠 15分までで募集
- ・応募フォームの内容

氏名、連絡先、何をするのか、紹介する名前（ニックネーム）、持ち込むもの、開始時間（プルダウンメニューとかで選択できるように）、着替えの必要、注意事項

※フォーム案を作成→共同編集者も設定

- ・応募期間→いつからいつまで応募するのか決める必要がある
- ・応募者の確認・連絡等を行い、出演枠を確定（班で分担して行う）
- ・学べる班の○×クイズも体育館の舞台を使うので、発表時間に組み入れる→調整要  
クイズの時間は15分程度で3回実施予定（学べる班で9/20までに調整中）
- ・チラシに入れる文言

「あなたが主役」得意技を披露しませんか？  
応募はこちらから→ QRコード

※小学生も読めるようにルビをふる

- ・チラシ配布は10月中旬予定。9月下旬には、チラシに掲載する内容等を決めて、チラシ班に連絡

##### ■自由枠について

- ・応募枠の間で実施。

##### ■モルック枠

- ・運動場か廊下で実施

##### ■場所

- ・有志の発表会→体育館舞台  
※学べる班の○×クイズと共用
- ・モルック体験コーナー→廊下か運動場で実施



## 今後に向けて

次回、10月8日（水）の最終全体会議までに、それぞれのグループで必要に応じてグループ会議を実施しながら、当日に向けて準備を進めていきます。

## 今後のスケジュール（グループ別会議）

- 【ゲーム系・体験系】 10月23日（木）17:00～19:00 @春日コミュニティセンター会議室4
- 【学べる系】 逐一オープンチャットにて進捗状況を確認する。
- 【工作系】 10月1日（水）17:00～19:00 @春日コミュニティセンター会議室4
- 【その他】 9月25日（木）19:00～21:00 @春日コミュニティセンター会議室4
- 【チラシ】 逐一オープンチャットにて進捗状況を確認する。

## 参加者の声



追手門学院大学 石井さん

話し合いを行っていく中で、他の学生や地域の方々から、それぞれの経験や知識に基づいた案が数多く提案され、すごく勉強になりました。今後も地域に貢献出来るよう、頑張っていきたいです！

11月22日の「手づくりまつり」まで、2ヶ月半となりました。全体会議では、大学生のみなさんと地域のみなさんで一緒に楽しいイベントを考えています。地域のこどもたちのみなさん、楽しみに待っていてくださいね



春日小学校区地域協議会 森さん

Q.第2回全体会議に参加していかがでしたか？